

精密工学会北陸信越支部（福井県）特別講演会

「超硬合金金型加工の基礎と研究事例」

開催日

2017年12月13日(水) 16:30~18:00

会場

福井大学文京キャンパス 総合研究棟 I 総合大1教室

講師

岐阜大学 工学部 機械工学科 助教

岐阜大学 研究推進・社会連携機構 次世代金型技術研究センター 助教

古木 辰也 先生

概要

一眼レフカメラやスマートフォンのカメラ，太陽光発電用集光パネルなど，我々の身の回りにおいて様々な分野で光学レンズが多用されている．このような光学レンズは大量に生産する必要があるため，レンズ材料を一つずつ加工するのではなく，金型を用いて大量生産されている．このように大量生産する場合，金型の摩耗によるレンズ形状の悪化が問題となる．近年では，強度が高く金型摩耗がしにくい超硬合金といった高硬度な材料が期待されているが，当該材料は高硬度なため極めて加工が難しい材料である．本講演会では，超硬合金製光学レンズ金型の高精度研削加工や切削加工技術の開発事例について紹介する．なお，講演内容は大学生や若手技術者に向けた基礎的な内容とする．

定員

80名

参加費

無料

申込方法

「北陸信越支部（福井県）特別講演会参加申込」と題記し，(1)氏名，(2)所属，(3)E-mail アドレスをご記入の上，下記申込先まで E-mail でお申込み下さい（申込〆切：12/8(金)）．

申込先・問合せ先

福井大学 学術研究院 工学系部門 機械工学講座 岡田将人

E-mail : okada_m@u-fukui.ac.jp

TEL : (0776)27-9926

*最新情報は支部ホームページ <http://hoku-shin.jspe.or.jp/> をご覧下さい．